＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	彩（IrodorI）
グループの名称	彩（IrodorI）倶楽部
直近採択グループ番号	04-0714-0212

（グループ代表者）

代表者名	武井　道明　代表者印
代表者所属先	株式会社武井工務店
代表者所在地	埼玉県川口市東領家5-13-1
代表者電話番号	048-223-4774

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社武井工務店
事務局担当者名	武井　道明　印
事務局郵便番号	332-0003
事務局所在地	埼玉県川口市東領家5-13-1
事務局電話番号	048-223-4774
事務局FAX	048-226-5355
事務局担当者E-mail	irodori_club@yahoo.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	彩(Irodori)
２．グループの名称(必須)	彩(Irodori)倶楽部
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0714-0212
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	埼玉・茨城・千葉・東京
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	武井　道明
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社武井工務店
８．グループ代表者所在地(必須)	埼玉県川口市東領家5-13-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	048-223-4774
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社武井工務店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	武井　道明
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	332-0003
１３．グループ事務局所在地(必須)	埼玉県川口市東領家5-13-1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	048-223-4774
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	048-226-5355
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	irodori_club@yahoo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	11	海外産の木材の場合、原木供給は構成員に含まない。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	10	海外で製材されている場合、製材事業者は構成員に含めない。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	9	一部、流通を介さずに地域材の調達を行う場合がある。
Ⅳ．プレカット	10	構成員による手刻み加工の場合、供給ルートにプレカットは含まない。
Ⅴ．設計	8	
Ⅵ．施工	11	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	3	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実		棟
				㎡
		申請が未確定		棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール（必須）	原則的には1社1棟を最低配分戸数とし、その上でこれまで補助対象の木造住宅への取組みが少ない工務店や受注が確実視されている工務店へ優先的に配分していく。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	当初予算	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	4	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	優良建築物型									
	当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
	当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外産の木材の場合、原木供給は構成員に含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
38	Ⅰ － 17	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510-5	0893-50-1250
13	Ⅰ － 18	協和木材　株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号　東京原木会館	03-5857-5225
30	Ⅰ － 19	株式会社　山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
11	Ⅰ － 20	株式会社　ウッディーコイケ		369-1871	埼玉県秩父市下影森181番地	0494-22-2821
34	Ⅰ － 21	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
8	Ⅰ － 22	茨城県森林組合連合会		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-23	0294-70-3620
11	Ⅰ － 23	株式会社　吾野原木センター		357-0211	埼玉県飯能市平戸203	042-978-1286
11	Ⅰ － 24	大河原木材　株式会社		357-0065	埼玉県飯能市大河原89番地	042-973-1521
8	Ⅰ － 25	有限会社　タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0295-74-0016
33	Ⅰ － 44	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2丁目5番10号	086-222-7671
38	Ⅰ － 51	いしづち森林組合		793-0030	愛媛県西条市大町1211	0897-56-0180
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外で製材されている場合、製材事業者は構成員に含めない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
38	Ⅱ － 17	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510-5	0893-50-1250
13	Ⅱ － 18	協和木材　株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号　東京原木会館	03-5857-5225
30	Ⅱ － 19	株式会社　山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
11	Ⅱ － 20	株式会社　ウッディーコイケ		369-1871	埼玉県秩父市下影森181番地	0494-22-2821
11	Ⅱ － 24	大河原木材　株式会社		357-0065	埼玉県飯能市大河原89番地	042-973-1521
9	Ⅱ － 26	株式会社　トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67番	0287-43-8379
33	Ⅱ － 29	院庄林業　株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
34	Ⅱ － 30	中国木材　株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
33	Ⅱ － 46	江与味製材株式会社		709-3415	岡山県久米郡美咲町江与味1133	0867-27-2014
38	Ⅱ － 52	株式会社　サイプレス・スナダヤ		799-1101	愛媛県西条市小松町新屋敷甲1171-1	0898-72-2421
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
一部、流通を介さずに地域材の調達を行う場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
34	Ⅲ － 30	中国木材　株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
13	Ⅲ － 32	株式会社　篠原商店		177-0042	東京都練馬区下石神井5-13-2	03-3995-7288
13	Ⅲ － 35	東京新宿木材市場　株式会社		156-0057	東京都世田谷区上北沢5-37-18	03-3304-5311
11	Ⅲ － 37	株式会社　関口材木店		350-0206	埼玉県坂戸市大字中小坂101-2	049-281-7207
11	Ⅲ － 38	株式会社　山田		350-2203	埼玉県鶴ヶ島市上広谷61番地	049-285-2311
13	Ⅲ － 48	株式会社ダイワコム		183-0031	東京都府中市西府町3-22-20	042-363-2421
11	Ⅲ － 50	モック　株式会社		340-0802	埼玉県八潮市鶴ケ曽根864-1	048-996-0225
11	Ⅲ － 53	有限会社 和郷木材		330-0042	埼玉県さいたま市浦和区木崎1-16-18□	048-886-3365
11	Ⅲ － 56	株式会社カワモク		350-0827	埼玉県川越市寺山136-1	049-222-4645
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
構成員による手刻み加工の場合、供給ルートにプレカットは含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
30	Ⅳ － 19	株式会社 山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
13	Ⅳ － 32	株式会社 篠原商店		177-0042	東京都練馬区下石神井5-13-2	03-3995-7288
13	Ⅳ － 35	東京新宿木材市場 株式会社		156-0057	東京都世田谷区上北沢5-37-18	03-3304-5311
11	Ⅳ － 37	株式会社 関口材木店		350-0206	埼玉県坂戸市大字中小坂101-2	049-281-7207
20	Ⅳ － 39	株式会社 山二		382-0045	長野県須坂市大字井上1700番地17	026-242-5811
8	Ⅳ － 40	ポラテック 株式会社		306-0606	茨城県坂東市幸田297番1	0297-35-7100
11	Ⅳ － 41	株式会社 フォレスト西川		357-0013	埼玉県飯能市芦苅場708番地1	042-971-2622
13	Ⅳ － 42	竹内木材工業 株式会社		165-0022	東京都中野区江古田4-24-21	03-3387-4131
8	Ⅳ － 43	日木産業 株式会社		312-0003	茨城県ひたちなか市足崎字西原1380-33	029-285-8981
12	Ⅳ － 54	ナイスプレカット株式会社 木更津工場		292-0835	千葉県木更津市築地２－５	0438-30-1791
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
11	Ｖ － 2	株式会社 武井工務店一級建築士事務所		332-0003	埼玉県川口市東領家５－１３－１	04-8223-4774	○	
11	Ｖ － 5	株式会社 猪狩工務店		362-0806	埼玉県北足立郡伊奈町小室９５４９－１	048-722-1207	○	
11	Ｖ － 6	山際建設 有限会社		334-0005	埼玉県里８８３－１	048-281-0625	○	
11	Ｖ － 8	共栄建築 有限会社一級建築士事務所		336-0965	埼玉県さいたま市緑区大字間宮６８４番地の６	048-878-1338	○	
11	Ｖ － 10	有限会社涌井設計		362-0063	埼玉県上尾市小泉9丁目27-36	048-772-6763	○	
11	Ｖ － 13	芳建築設計事務所		350-2202	埼玉県鶴ヶ島市五味ケ谷152番地10	049-285-1361	○	
11	Ｖ － 49	株式会社 いち建 二級建築士事務所		340-0816	埼玉県八潮市中央1-28-3	048-951-7353	○	
11	Ｖ － 60	有限会社獅子倉工務店一級建築士事務所		351-0023	埼玉県朝霞市溝沼7-4-53	048-461-6823	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							11	○	○
11	Ⅵ - 1	41734	株式会社武井工務店		332-0003	埼玉県川口市東領家５－１３－１	048-223-4774	○	
11	Ⅵ - 3	41721	株式会社白石工務店		340-0161	埼玉県幸手市大字千塚１８４３番地	0480-42-1825	○	
11	Ⅵ - 4	41688	株式会社 いち建		340-0816	埼玉県八潮市中央1-28-3	048-951-7353	○	
11	Ⅵ - 5	41693	株式会社 猪狩工務店		362-0806	埼玉県北足立郡伊奈町小室９５４９－１	048-722-1207	○	
11	Ⅵ - 6	41537	山際建設 有限会社		334-0005	埼玉県里８８３－１	048-281-0625	○	
11	Ⅵ - 7	41461	共栄建築 有限会社		336-0965	埼玉県さいたま市緑区大字間宮６８４番地の６	048-878-1338	○	
13	Ⅵ - 9	42100	諏訪建設 株式会社		174-0051	東京都板橋区小豆沢1-15-9	03-3966-2045		○
11	Ⅵ - 10	41762	有限会社涌井設計		362-0063	埼玉県上尾市小泉9丁目27-36	048-772-6763	○	
11	Ⅵ - 11	41549	有限会社 獅子倉工務店		351-0023	埼玉県朝霞市溝沼７－４－５３	048-461-6823	○	
11	Ⅵ - 12	41784	株式会社 齊藤建設		350-2202	埼玉県鶴ヶ島市五味ヶ谷１５２番地１０	049-285-1361	○	
11	Ⅵ - 55		株式会社 小泉建設		350-0027	埼玉県川越市大字南田島843-1	049-299-8311	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
11	Ⅵ － 1	41734	株式会社武井工務店	5 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
11	Ⅵ － 3	41721	株式会社白石工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
11	Ⅵ － 4	41688	株式会社 いち建	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	○
11	Ⅵ － 5	41693	株式会社 猪狩工務店	6 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	6 戸	4 戸	㎡	㎡		○		○	○
11	Ⅵ － 6	41537	山際建設 有限会社	5 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	
11	Ⅵ － 7	41461	共栄建築 有限会社	4 戸	3 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2 戸	㎡	㎡	○			○	
13	Ⅵ － 9	42100	諏訪建設 株式会社	0 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
11	Ⅵ － 10	41762	有限会社涌井設計	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
11	Ⅵ － 11	41549	有限会社 獅子倉工務店	1 戸	4 戸	1 戸	3 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡				○	○
11	Ⅵ － 12	41784	株式会社 齊藤建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	○
11	Ⅵ － 55		株式会社 小泉建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 57	株式会社 フォーラム・ジェイ		175-0082	東京都板橋区高島平9-8-2	03-5920-7050
13	Ⅷ － 58	一般社団法人　ハウスワランティ		130-0026	東京都墨田区両国3丁目25番5号　JEI両国ビル11階	03-5638-0086
13	Ⅷ － 59	一般社団法人　日本あんしん設備保全協会		103-0007	東京都中央区日本橋浜町3-26浜町京都ビル3F	03-6661-1841
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 彩（IrodorI）	（地域型住宅供給対象地域） 埼玉・茨城・千葉・東京
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 彩（IrodorI）倶楽部	（結成年） 2015　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	04-0714-0212	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	【自然に優しい住宅】気温の寒暖差の激しい、埼玉地区の気候風土に合った、確かな基本性能を標準とする。 ○断熱等性能等級4の標準とする。 ○基礎断熱工事 ○断熱性能H-5(JIS基準)のサッシを使用。 ○グリーンカーテンの推奨	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	【丈夫で長持ちする住宅】下記項目④の背景から、住まい手が安心して暮らせる、長持ちする住宅を提供する。 ○【劣化対策】住宅タイプに係らず、劣化対策等級3の基準の内、複数基準を達成する。 ○【維持管理対策】住宅タイプに係らず、維持管理対策等級3の基準の内、最低2つを達成する。 ○【耐震対策】住宅タイプに係らず、耐震対策等級2相当以上の住宅の提供を目指す。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	【健康で安心して暮らせる住宅】首都圏ヒートショックに対し、健康に配慮した過ごしやすいデザインを心がける。 ○必要に応じ通風シミュレーションも利用しながら、室内空気の淀みが発生しない窓の配置計画を立てる。 ○より効率の良い計画換気やグリーンカーテンの設置を推奨し、室内温度、気温差の上昇を防ぐ。	◎
④ ①～③の背景	埼玉県は、関東地方の中央に位置しており利便性も良く、人口も県内総生産も全国第5位と上位に数えられる。その一方、豊かな自然も長閑な雰囲気も残しており、気温の寒暖差は激しい物の非常に暮らしやすい地域である。 そんな埼玉県を中心的活動エリアとする当グループは、元気・夢・自然をイメージした埼玉県のカラーにちなみ、【赤⇒丈夫・長持ち】【青⇒健康・安心】【緑⇒自然・エコ】を地域型住宅のコンセプトとしている。自然に優しく、住まい手が長く安心して暮らせる、彩の国さいたまの気候風土に合った住みやすい住宅、ひいては彩り豊かな生活を昨年度に引き続き提供していく。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	【自然に優しい住宅】 ○節水型トイレの標準使用。 【健康で安心して暮らせる住宅】 ○住宅内の空気清浄に係る建材（エコカラット等）を使用する。 ○高齢者への配慮等級に準じた手すりの設置（施主の好みに係るので必須ではなく努力義務とする）	○

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない　□ 行っている→	内容：	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない　■ 行っている→	内容：○発砲ポリウレタン製の断熱材を共通使用。 ○断熱性能H-5(JIS基準)のサッシを使用。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない　■ 行っている→	内容：○他の共通ルールによって、標準仕様を設定している。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない　■ 行っている→	内容：○一部の住設（建材）については、共通の流通事業者より購入することで合理化をすすめている。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない　■ 行っている→	内容：○上記取組が調達事務の合理化に繋がっている。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない　■ 行っている→	内容：○グループ構成員による毎月定例勉強会を実施している。 その中で、生産の合理化等に資する取組、グループの中長期的な方針・取組についても検討を行っている。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない　■ ある　→	内容：○生産の合理化等に資する取組に関し、事務局を中心に情報を収集し、検討テーマを設定する。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない　■ ある　→	内容：○他項ア①～③やイa①に加え、工法を統一（木造軸組工法）している。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない　■ ある　→	内容：○地盤調査報告書の作成・提出。 ○気密測定の実施。共通の性能報告書の作成・提出。 ○施工現場等における現況検査の実施。 ○20年間地盤保証の付保。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない　■ ある　→	内容：○プランの提案にあたって、シミュレーター等を利用し、ランニングコストやCo2削減量を住まい手に提示する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない　■ ある　→	内容：○地盤液状化診断（簡易）の実施。 ○液状化診断結果報告書の作成・提出。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）彩（IrodorI）	（地域型住宅供給対象地域）埼玉・茨城・千葉・東京
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）彩（IrodorI）倶楽部	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0714-0212	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	○長期優良住宅に限らず、30年間の保管・管理を行う。			◎
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：○長期優良住宅に限らず、30年間の保管・管理を行う。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：○情報サービス機関「株式会社フォーラム・ジェイ」の利用。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：○サービス機関による住宅履歴情報証明書。	◎
	② メンテナンス基準の整備				
	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：○定期点検時期・点検項目を統一する。	◎
	②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：○定期点検時期・点検項目を統一する。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：○点検・補修の結果を住宅履歴情報に蓄積。	◎
	③ 住まいの管理				
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：○定期的にではないが、施工メンバー主導でお客様向けのセミナーを開催している。住まいの管理だけでは無く、建物基礎知識や建築コスト等の資金について、住宅の性能についての話等をお客様に伝えていく事で啓蒙を図ると共に地域との交流を実現している。	◎
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：○お客様向けの現場見学会・DIY相談会を年に2回グループ共同で実施する。	◎
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：○上記③-1に同じ	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：○グループにおいて維持管理委員会を設置し、グループ共通の「住宅の維持管理計画書」を統一作成する。	◎
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：○住宅の緊急トラブル対応の為の、24H不具合対応コールセンターサービスの積極的導入。	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：○グループ構成員同士による助け合いの仕組みをの構築。 廃業等の発生時は、他の構成員によってその後の維持管理についてフォローしていく。その際は保管・管理している住宅履歴情報も活用しスムーズな実施を目指す。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：○定例会において、瑕疵や震災等における被害に関する情報交換・検討を行っていく。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		●太陽光発電設備に対して、10年間定期点検プランを積極的に導入する。（ゼロ・エネルギー住宅のみ）			○

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：○各制度の施工経験のあるメンバーを講師とし勉強会を実施する。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：○施工基準や検査基準に係る共通ルールによって品質管理を行っている。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：○性能報告書等の書面や図面等で確認できる。	◎
	③-1 需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：○過去の受注数の統計を元にした需給予測を立て、活動方針を検討している。	◎
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：○今年度新たに制定された性能向上計画認定住宅を含め、各タイプの住宅を全施工メンバーが経験する事を目指す。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：○上記①にあるよう、経験したメンバーが未経験メンバーのフォローをする体制を作る。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　24	今年度の参加目標人数　7	全構成員の参加を目指す。	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数	今年度の参加目標人数	参加の促進は行うが、請負技能者の受講に関しては具体的な取組は行わない。	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：○開催される住宅省エネルギー技術講習会の日程等の情報を、事務局を中心に共有・周知する事で参加を促進する。	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：●太陽光発電設備に対して、10年間定期点検プランを積極的に導入する。（ゼロ・エネルギー住宅のみ）	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：○資材メーカーの協力の元、最新の住宅設備に対しての情報交換会を行っている。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

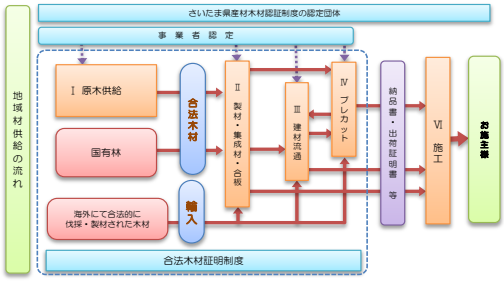
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 彩（IrodorI）	（地域型住宅供給対象地域） 埼玉・茨城・千葉・東京	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 彩（IrodorI）倶楽部	（結成年） 2015 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0714-0212		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	○選定した地域材を主要構造材に使用する。また、2次部材についても積極的に使用する。 ○主要構造材については具体的な使用箇所、使用割合は設定せず、4㎥以上の使用を共通ルールとする。 ○2次部材については使用箇所・使用量・使用割合は設定しない。 以上を使用に関する共通ルールとし、下記②③の使用割合・使用部位については参考とし、共通ルールには影響しないものとする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：○1月に1度の定例会において、地域材に関する情報を含めた、事業に関する情報交換を行っている。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：○1月に1度の定例会において、地域材に関する情報を含めた、事業に関する情報交換を行っている。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○共通ルールから1棟当たりの地域材使用量を試算し、供給予定戸数と乗算する事で予測値を出す。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○日本伝統の和の仕様を積極的に提案している。ただし住まい手の意向を第一する為、具体的な数量等の設定は行わない。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○日本伝統の和の仕様を積極的に提案している。ただし住まい手の意向を第一する為、具体的な数量等の設定は行わない。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○日本伝統の和の仕様を積極的に提案している。ただし住まい手の意向を第一する為、具体的な数量等の設定は行わない。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○日本伝統の和の仕様を積極的に提案している。ただし住まい手の意向を第一する為、具体的な数量等の設定は行わない。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○日本伝統の和の仕様を積極的に提案している。ただし住まい手の意向を第一する。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○日本伝統の和の仕様を積極的に提案している。ただし住まい手の意向を第一する。	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○日本伝統の和の仕様を積極的に提案している。ただし住まい手の意向を第一する。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○「彩の国」における"グリーン計画、自然がいっぱい"のエコ趣旨に添い、お施主様へグリーンカーテンの栽培セットをプレゼントし、住宅環境教育を推進する。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○上述の通り、「彩の国」における"グリーン計画、自然がいっぱい"のエコ趣旨に沿った活動を行っている。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○日本伝統の和の仕様を積極的に提案している。ただし住まい手の意向を第一する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組	○復興の一助として、熊本県等の被災地を含む九州産材の木材、建材を積極的に使用していく。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 彩（IrodorI）	（地域型住宅供給対象地域） 埼玉・茨城・千葉・東京
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 彩（IrodorI）倶楽部	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0714-0212	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。